

国労

蘇我運輸区分会ニュース

第75回定期地方大会③

10月16日（土）10時半～ 千葉教育会館



施設職場より（続き）

②エルダー面談では、言わされている部分、書かされている部分が多く、提示された労働条件とも違う実態がある。それで終わらせないようにしたい。分会内17名のエルダー出向者がいる。警備の仕事では、万引きなどの対応でうつになりそうな仲間もいる。就業規則が違うからと、出向者にワクチン接種が出来ないのをおかしい。そこで働く人の声を聞き、改善を目指してほしい。

職場内では、若い人たちの交流もしている。

③ワンマン運転化のために、獣害対策に莫大な金を使ってきたが、対応しきれないようだ。血だらけ、ウジのわいた死骸を埋める作業も大変。2年前の台風で駅の屋根が飛ばされたままの箇所があるが、未だにそのまま。会社は電車に人を乗せない努力をしている（利用者が去っていくように）のか??

地域の仲間と共に、住民の足を守る闘いを続けていく。

貨物職場のS

本線27名中、20名がシニア運転士。将来展望を会社に求めてもあやふや。50歳を超えると呼

び出し勤務はかなりキツイ。こんな状態では安全も確保出来ない。

書記長集約

職場の仲間たちの声を大切にしたい。千葉支社内44の社友会。過半数を超える労働組合がない鉄道会社には安全の担保がないという弁護士の言葉。まずは集まる場を作り、機関運動を強化していく。未加入者に対しても労働組合の必要性を訴え、存在感をアピールしていきたい。

新旧役員あいさつ

年々減っていく組織の中で、役員体制を確立していくのも大変なことかと思えます。左別枠の通り、新執行委員長には加藤さんが選任され、新旧役員あいさつを受けました。

委員長を務めてきた井村さん、長年千葉地本のために尽力されてきた安田さん、宮負さん、特別執行委員の大勢の方々、本当にお疲れさまでした。

2021年度新役員

- 委員長：加藤晃一（両国）
- 副委員長：越川幸夫（佐倉）
- 書記長：北嶋利則（電気）
- 執行委員：嶋田福実（新保）
- 高橋広幸（新浦）
- 佐川正則（新浦）
- 北村智之（成田）
- 青年部長：飯田秀樹（網保）
- 会計監査：古賀将也（千機）
- 鈴木浩（津田沼）



団結カンパニー!

議事も滞りなくスムーズに進み、最後は加藤新委員長の力強い団結カンパニーで、ほぼ予定時間通りに閉会となりました。

☆ コロナ禍が1日も早く収まり、これまで通りの平和な日常を取り戻し、数々の組合行事も出来るようになると良いですね。